
Apple Business Manager と Google Work Spaceのフェデレーション動作

2022. August

IoT-EX株式会社

Google WorkspaceからユーザをApple Business Managerに同期する手順を次ページより記載します。

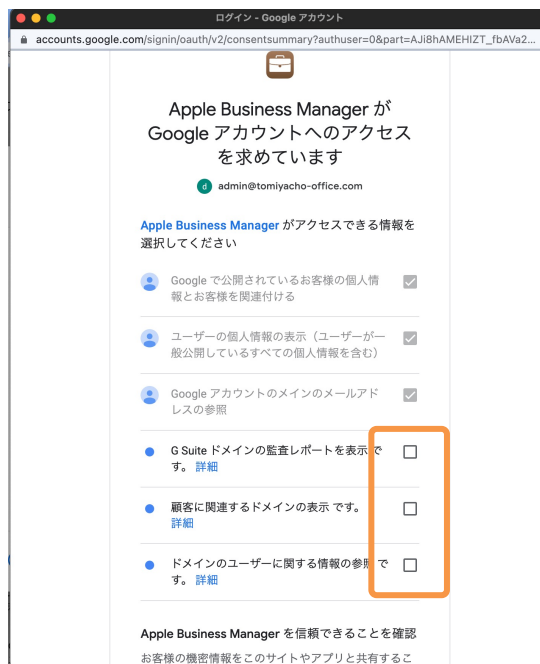
当手順は、2022年8月18日時点の、以下Appleヘルプページに記載の手順に沿って行なったものです。今後、Apple Business Manager 及び Google Workspaceの動作変更によって手順が異なる場合があります。

<https://support.apple.com/ja-jp/guide/apple-business-manager/axmfdbfe215b/web>

1. Apple Business Managerで、管理者またはユーザマネージャの役割を持つユーザでサインインします。
2. サイドバーの下部にある自分の名前をクリックし、「環境設定」をクリックして、「アカウント」をクリックします。
3. Federated Authenticationの隣の「編集」をクリックし、Google Workspaceを選択して、「接続」をクリックします。

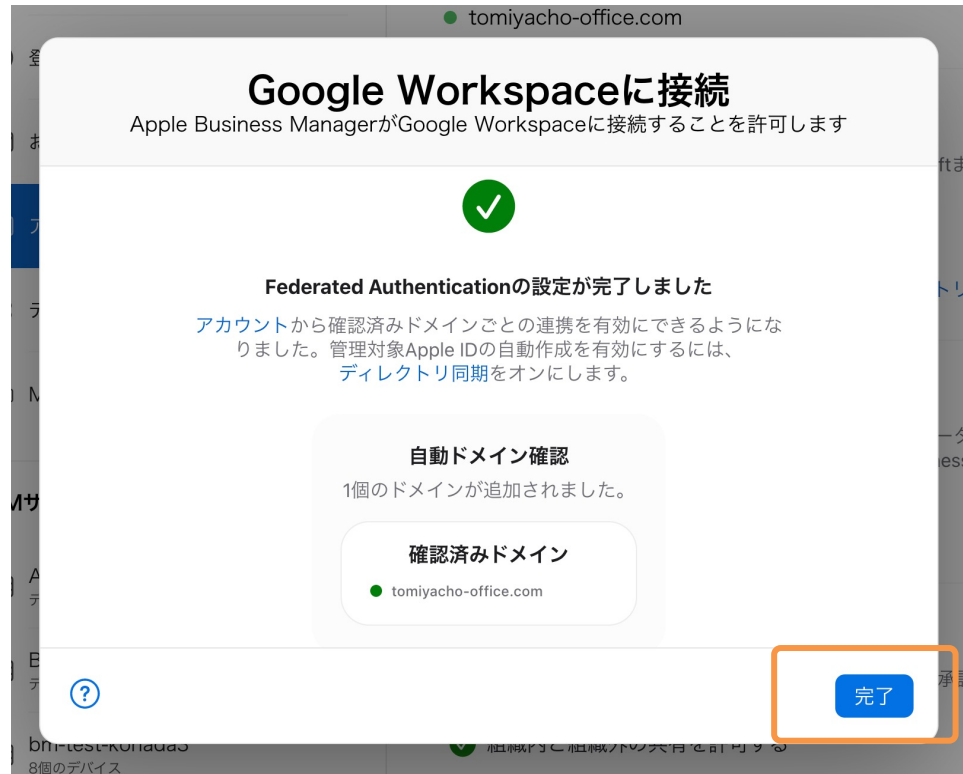


4. 「Googleでサインイン」をクリックし、Google Workspace管理者でログインを行います



5.表示されたアクセス情報を全て選択して、「続行」をクリックします。

(弊社での検証時は、「続行」クリック後にエラー画面が表示されましたがブラウザをリフレッシュすると、次の手順に問題なく進ことができました。)



6. 接続完了の画面が表示されます。

ドメイン

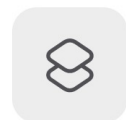
完了

管理対象Apple IDの作成には、確認済みのドメインのみが使用できます。

 bizmob.jp (48個のアカウント)	削除
 確認済みの所有権	連携
 bizmobile.co.jp (70個のアカウント)	削除
 確認済みの所有権	連携
 bizmobjp.appleid.com ⓘ	
 tomiyacho-office.com	削除
 確認済みの所有権	連携を行っています…

[ドメインを追加...](#)

7. サイドバーの下部にある自分の名前をクリックし、「環境設定」をクリックして、「アカウント」をクリックします。
8. 「ドメイン」セクションの「編集」をクリックします。
9. 追加されたGoogle Work Spaceドメインの「連携」をクリックしてFederated Authenticationを有効にします。



ディレクトリ同期

Microsoft Azure AD Sync

[有効にする](#) >

連携ドメインを使用しているMicrosoft Azure Active DirectoryユーザをApple Business Managerに読み込みます。ユーザは、「ユーザ」のセクションで管理できます。同期されたユーザ用の管理対象Apple IDは自動的に作成されます。[詳しい情報](#) ↗

Google Workspace Sync

連携ドメインを使用しているGoogle WorkspaceユーザをApple Business Managerに読み込みます。ユーザは、「ユーザ」のセクションで管理できます。同期されたユーザ用の管理対象Apple IDは自動的に作成されます。[詳しい情報](#) ↗

無効

10. サイドバーの下部にある自分の名前をクリックし、「環境設定」をクリックして、「ディレクトリ同期」をクリックします。

11. Google Workspace Sync 下のボタンをクリックして「有効」にします。



ディレクトリ同期

Microsoft Azure AD Sync

[有効にする](#) >

連携ドメインを使用しているMicrosoft Azure Active DirectoryユーザをApple Business Managerに読み込みます。ユーザは、「ユーザ」のセクションで管理できます。同期されたユーザ用の管理対象Apple IDは自動的に作成されます。

[詳しい情報](#) >

Google Workspace Sync

連携ドメインを使用しているGoogle WorkspaceユーザをApple Business Managerに読み込みます。ユーザは、「ユーザ」のセクションで管理できます。同期されたユーザ用の管理対象Apple IDは自動的に作成されます。 [詳しい情報](#) >

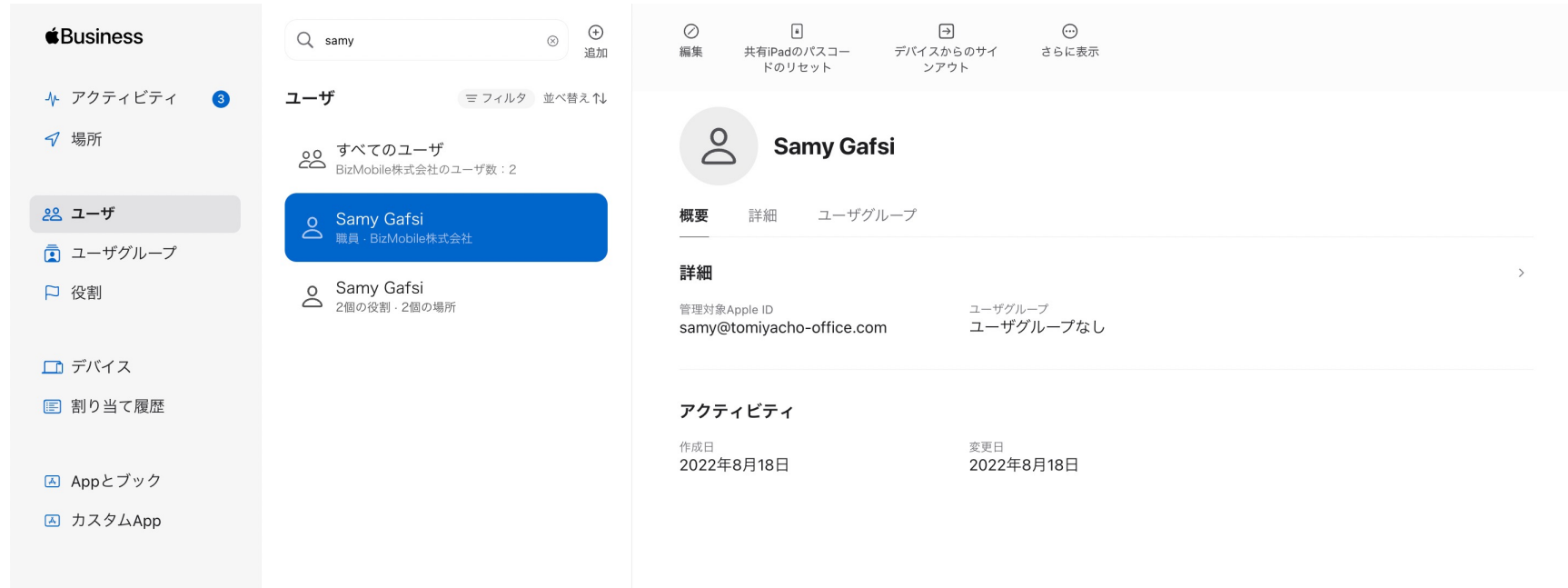
有効

最終同期日：2022年8月18日 13:02・[「アクティビティ」で確認](#) >

Apple Business Managerは、Google Workspaceと自動的に同期します。今すぐ同期するには、下のボタンをクリックしてください。

今すぐ同期

12.ブラウザをリフレッシュして、「最終同期日」が表示されたら同期完了です



Apple Business

- アクティビティ 3
- 場所
- ユーザ**
- ユーザグループ
- 役割
- デバイス
- 割り当て履歴
- Appとブック
- カスタムApp

検索: samy

ユーザ フィルタ 並べ替え

すべてのユーザ
BizMobile株式会社のユーザ数: 2

Samy Gafsi
職員 - BizMobile株式会社

Samy Gafsi
2つの役割 - 2つの場所

編集 共有iPadのパスコードのリセット デバイスからのサインアウト さらに表示

Samy Gafsi

概要 詳細 ユーザグループ

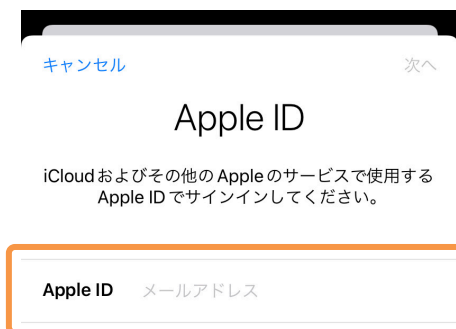
詳細

管理対象Apple ID samy@tomiyacho-office.com ユーザグループ ユーザグループなし

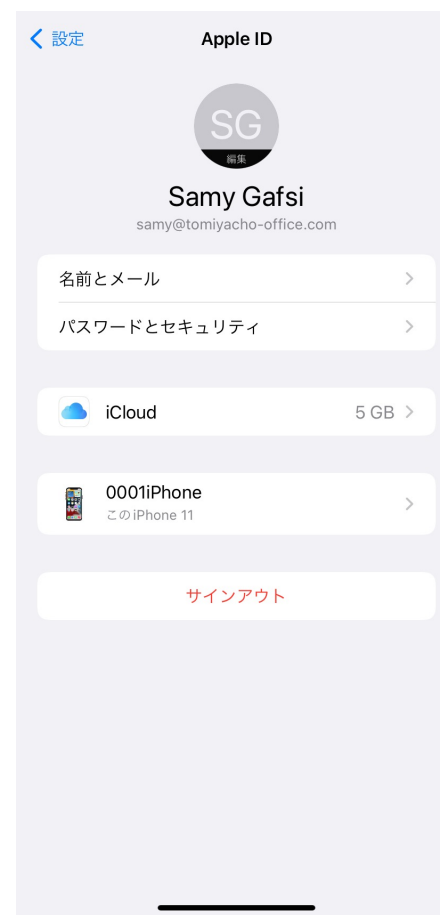
アクティビティ

作成日 2022年8月18日 変更日 2022年8月18日

13. 「ユーザ」一覧に、Google Work Spaceのアカウントが表示されていることが確認できます。



iPhone上でのApple IDサインイン時にGoogle Work Spaceアカウントのメールアドレスを入力すると、「<ABM登録会社名>のApple ID」と表示されます。



Googleへのログイン画面が表示され、パスワードを入力するとApple IDへのサインインが完了します。